

はなバスに関する意見とりまとめ

運賃 について	<p>・幹線道路を走っている路線バスより、コミュニティバスが安い運賃でサービスを提供する必要はなく、路線バスと同額にするのでよいのではないか。(令和7年度第4回会議)</p> <p>・福祉政策なのか、交通空白地域への対策なのか、こういった目的で利用されるかで対象者ごとに運賃を整理すれば良いのではないか。また、利用目的を考えると、通勤者は自己負担でない方もいることを考慮すると通勤時間とそれ以外の時間で運賃の価格を変えることも一考ではないか。(令和7年度第4回会議)</p>
人材不足 について	<p>・少子高齢化も一因。バス業界においては、採用強化や離職防止に努めているが、改善の兆しは見えない。人的資源をどこに割くかということが問題になる。(令和7年度第4回会議)</p>
再編の 考え方に ついて	<p>・再編を検討する段階においては、行政側の運行経費の面、事業者側の運転士不足の視点から、運行を持続していくための目標を設定するのも一つのやり方。一方で、運賃改定で経費増分をカバーし、空白地域を広げることが望ましいという考え方もある。行政としての考え方は、示してほしい。(令和7年度第4回会議)</p>